

平成 25 年 2 月 28 日

発行所  
新潟県看護連盟  
新潟市中央区川岸町2-11  
新潟県看護研修センター内  
TEL 025-266-2360  
FAX 025-266-2322  
E-mail:yuki@niigata-kangorenmei.jp  
編集責任者 二階堂 一枝  
印刷所 旬フジプリント  
TEL 025(24)0638  
FAX 025(24)6587

躍動する新潟県看護連盟

# ゆきつばき

第44号



看護の力が  
日本を元気にする





# 石田まさひろと看護の未来を語る会(ステップ)が行われました。

## 「石田まさひろと看護の未来を語る会in佐渡」

11/7

### 両津市民病院



手づくりのプラカードと共に不足の実態を伝えました



介護職員や実習中の学生も声を届けました



## 「石田まさひろと看護の未来を語る会in新発田」

11/7

### 豊栄病院

頼りになる石田さん!!  
看護必要度の話もよくわかりました。



新発田村上支部集会  
臨床看護や地域の保健師も実態改善の要望を

## 「石田まさひろと看護の未来を語る会in南魚」

11/12



南魚沼と十日町の熱気に包まれた会場。  
未来の看護師も話に耳を傾けて

### 小千谷総合病院



#### 石田まさひろさんに初めて会えた!!

特別養護老人ホーム ときみずの家 看護師 田中カズミ

私は小千谷病院の3階会議室にドキドキしながら行きました。数年前までは石田まさひろさんを知りませんでした。その後、看護連盟の賛助会員として入会。石田さんの名前や活動をたびたび耳にし、いよいよ本人に会える日が来ました。当日は少し肌寒い小雨模様のあいにくの天候でした。

約40名の看護職や他職種も出迎えました。石田さんのシンボルカラーの赤いリボンテープを首から下げ、赤い“キットカット”を手に看護の思いを語りました。ポスターや雑誌と変わらない笑顔と気さくさ、そして日本の看護を良くしたい、末端の現場の思いを吸いあげたいという熱い気持ちが伝わってきました。

石田まさひろさんのモットーである“今日もいい看護ができた!”と言える一日になるよう一緒に頑張りましょう。



11月7日(水)は佐渡支部と新発田・村上支部で集会、2箇所の施設訪問を行いました。  
 11月12日(月)は新潟市内及び魚沼、南魚沼支部で9箇所の施設訪問と南魚沼市で集会を実施、石田さんは1日フル回転でした。  
 石田さんは両日とも現場の問題を取り上げ、解決方法や展望について熱く語りました。質問の答えも明解!!わかってもらってうれしい、元気が出たみんなの顔、顔、顔です。

**東新潟病院**



夜勤帯のナース、事務職員もいっしょに大きな応援

**猫山宮尾病院**



新調したばかりのユニフォームで看護外来をPR

**新潟南病院**



看護必要度のチェック項目や派遣業者の問題などしっかり伝えました

**とやの中央病院**



大勢の声を届けたくて忙しい時間を工面して集りました



11月12日  
**施設訪問**

**魚沼総合病院**



病棟をまわって実態を感じてもらいました

**小千谷さくら病院**



病院の裏山の赤い枝のプレゼントに石田さんも感激

**五日町病院**



日本精神科看護技術協会会員と話がはずみました

**齋藤記念病院**



ナースステーションの内外で熱く応援



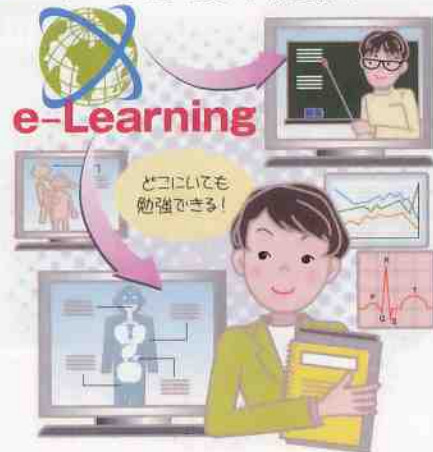
# 石田さんが描く看護の未来

## —石田さんと共に実現していこう—

1 「今日もいい看護ができた!」と  
実感するための、職場環境づくり



2 人々の暮らしに寄り添った、創造性あふれる看護の提供



3 看護がもっと社会に貢献でき、社会全体から尊重される仕組みづくり



4 よい看護を提供するために看護の質と評価を高めるチャレンジ



facebook 友達になってください

<http://www.facebook.com/masahiro.ishida.seisaku>

日本看護連盟機関誌 **AN** が、スマホでも読める。

日本看護連盟機関誌「アンフェニ」2012年 冬号は、雑誌だけでなくスマートフォンでも読むことができます。  
(一部のコンテンツを除く)

専用アプリを右下のQRコードまたはURLのリンク先からダウンロードして、外出先や仕事の合間にスマートフォンで「アンフェニ」を読んでも大丈夫です。(アプリは1月11日より無料配信開始)

こちらのQRコードまたはURLからアプリをダウンロード!

<http://goo.gl/mfnef>

石田まさひろダイアリーもチェックして全国の看護情報をキャッチしよう



国会議員だより

# あべ俊子衆議院議員 三選！おめでとうございます！！

## 外務大臣政務官を拝命しました！

12月27日、安倍内閣の発足に伴い、大臣政務官の人事が決定され、外務大臣政務官を拝命いたしました。担当は、中東局アフリカ部・国際協力局地球規模課題審議官組織・国際法局・領事局です。人口問題など、国際的な保健の問題に取り組みさせていただくことになります。



【ほんざい!!】



衆議院議員  
あべ 俊子

新潟県看護連盟の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年末の総選挙では、新潟県看護連盟をはじめ全国の看護連盟の皆様の温かいご支援のおかげさまで、再び国政の場へ送り出して頂くことができました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

今回の結果、自民党は3年3か月ぶりに政権を担うこととなりました。震災復興や景気・雇用対策など、将来を見据えた国民のためになる政策の実現に向け、しっかりと取り組んでまいります。

また私自身は、安倍内閣において外務大臣政務官を拝命いたしました。清水嘉与子先生や南野知恵子先生が議員時代にご尽力くださった人口問題など、国際的な保健の問題に取り組むこととなります。初心を忘れることなく、日本の国益のため、看護界のためにもより一層の努力をさせていただきます。

そしていよいよ本年7月の参議院議員選挙では、石田まさひろさんが自民党公認で立候補します。国政において看護の力をより充実させていくためにも、引き続き皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



参議院議員  
たかがい 恵美子

昨年末に新しい政権が誕生し、いよいよ私たち看護職の意思を徹するときを迎えました。これまでの6年間の苦悩を乗り越えて、来る夏には総力を結集し、国政の健全化を実現すべく、ともに活動してまいりましょう。

さて、今年は社会保障制度改革国民会議において、次代に相応しい新たな社会保障制度の全体像を体系化するのみならず、それを実現する行程や具体策が議論されることとなります。その過程では、看護職を中心とする社会保障の担い手たちの就業基盤を刷新し、社会のあらゆる分野との連携や技術革新をもたらす可能性について、触れられる機会がでてくるかもしれません。

こうした場での議論を活性化するためにも、私たち看護職が、いのちの最前線においてすでに気づいている問題点、そして解決に向けた効果的なアイデアを浮き彫りにし、広く社会に伝えることが必要です。

社会保障を実現する最大規模のプロ集団として、またその一員として、看護職がこれからの日本社会・これからの国際社会において果たす役割は、ますます大きく発展していくこととなります。

看護職一人ひとりが、楽しく・豊かに・堂々と働き続けることのできる社会環境づくりを目指して、皆様とともに知恵を出し合い、着々と地に足の着いた活動を心がけて参ります。今後とも引き続き、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。





新潟県看護連盟会長  
二階堂 一枝

### 熱さを1人1人に伝え続けていますか!!

梅のつぼみがかすかな紅色に変わり、春の訪れが感じられます。日ごろのご支援、ご協力にお礼申し上げます、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。さて、年末の衆議院選挙で看護の代表あべ俊子さんが、堂々の成績で3戦を果たされうれしいことでした。さらに私たちの声を政治に届けるために、この勢いをぜひとも次につなげていかなければなりません。

私たちが石田まさひろさんを応援しようと活動を始めてから1年が過ぎました。この間県及び支部役員のリーダーシップのもと、「石田さんと看護の未来を語る会」など、現場の声を伝え、石田さんの看護政策を理解し熱く燃えました。寒い冬でしたが、皆様には、石田さんになり切って、熱い熱い思いとともに会員や協会員にそして応援して下さる方々に、伝える活動が続けられてきました。目標に向かった課題の1つは連盟の仲間が増えることです。各施設におかれましては、さらなる会員増にご尽力をお願いいたします。

「今日もいい看護ができた」と思える現場づくりのために、あべ俊子さん、高階恵美子さんとともに頑張ってくれる私たちの代弁者を送り出しましょう。

今年が県看護連盟の飛躍の年になりますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### ◆ 挨拶 ◆



日本看護連盟会長  
清水 嘉与子

今年は例年にないほどの雪の量だと報じられていますが、新潟の皆様いかがでしょうか。

さて、今年は日本看護連盟にとって力が試される重要な年になります。暮れの衆議院選挙では民主党政権は予想以上に厳しい評価をうけました。安倍政権が舵を握ったというだけで経済の指標が改善されるという現象にも驚きでしたが、国民の大きな期待に応えた政権運営を願っております。岡山3区のあべ俊子議員も無事3期目の当選を果たし、早速外務政務官として活躍されています。こうした結果も踏まえ、自民党に石田まさひろさんの公認を申請し、早速承認されたところです。新政権にとっても社会保障制度のあり方は大きな課題です。特に高齢社会の医療政策ではぜひ看護師のもてる能力を十分活用できる仕組みが必要であり、そのためにも石田まさひろさんを国政の場に送り出すという連盟の目的を達成しなければなりません。残された時間もわずかになりました。皆様と一緒に頑張りましょう。



新潟県看護協会会長  
佐藤 たづ子

新潟県看護連盟会員の皆様、明けましておめでとうございます。

いよいよ参議院選挙の年となりました。お忙しくご活動の事と思います。胸膨らむ良い結果となりますよう心よりお祈りいたします。

新潟県看護協会は昨年4月1日、公益社団法人として新たな出発をいたしました。皆様とともに保健・医療・福祉の充実のため看護職の役割を果たしていきたいと考えています。

今、看護界では看護職の働き続けられる環境づくり、看護師特定能力認証制度に代表される看護領域の開発展開等に向け力強く活動を展開しています。

更に2025年問題として議論が深まっています超高齢社会に向け、看護職としてどのようにその役割を果たしていくのか、地域医療、在宅医療の推進に向けしっかりと歩を進めていかなければなりません。

私たちが抱える多くの問題解決に向け、看護界初の男性議員の誕生は頼もしく、さらなる前進となりますよう期待しております。



### ご逝去のお知らせ

日本看護連盟の前会長・元日本看護協会長の見藤隆子先生が、平成24年11月20日お亡くなりになりました。平成16年会長に就任、平成21年病気のため任期途中で交代されました。心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。



## 看護連盟の研修はますます好評です

### リーダーセミナー

テーマ：連盟会員の選挙知識を深め、安全な実践力を強化する。  
施設幹事・病棟連絡員・支部役員として自律的に行動できる。

講師 日本看護連盟常任幹事 竹澤良子氏

- 会場/NSG総合学生プラザ STEP
- 日時/平成24年9月11日(火)
- 参加者数/110名

厚生連 水原郷病院 清野真弓

今回初めてリーダーセミナーに参加させて頂き、皆さんの熱意を改めて感じることができました。初めて施設連絡員として、連盟活動をしている中で、日々自分にできることは何なのか、選挙に対する安全な実践力を養うにはどの様に行動していけば良いのだろうかと考えることがありました。また政治活動と選挙運動の細かい相違点やネットワーク作り、看護協会の政策実現の為の政治力の必要性、専門職能団体として政治力のパワーアップが必須となること等を改めて学ぶ

良い機会となりました。これらの事を踏まえても改めて仲間作りの必要性を感じました。連盟の活動内容の普及や政治力アップによる様々の看護制度の立法化、条件改善の実現等組織選挙の必要性、団結について地道に伝導していきたいと思いました。



## 新潟県看護連盟〇B会支部研修会

■会場/長岡市高齢者センター けさじろ ■日時/平成24年9月20日(木) ■参加者数/22名

萩野道子

猛暑の後に来た雨も上がったこの日、県内各地からの参加者が顔を合わせました。香西キミ子〇B会支部長の挨拶で始まり、県連盟会長を講師に「看護連盟の現状と展望」と題し具体的な話を聞かせていただいた。その中で大先輩が言われた言葉で「国政の場に代表を送ることの出来ない団体は信用できない」の言葉に頷くことしきりであった。先輩諸氏の国会での活躍で多くのことが改善されてきている。しかし日進月歩の医療現場では、まだまだ改善したい看護問題、ベッドサイドの問題が多々ある。現在参議院議員として「高階恵美子」氏、衆議院議員としては「あべ俊子」氏が看護の代表として、国政の場で活躍されている。さらに「石田まさひろ」氏にも加わっての活躍を期待したいと思っている。

午前の部を終了し昼食は美味しいお弁当を和気あい

あいと頂いた。食後に香西支部長がお抹茶のお手前を披露してくださり、全員が美味しくいただき心豊かな一時を過ごすことができた。

午後の交流会では、近況報告の中で趣味の登山に挑戦されている方が多いことに驚き、地域での活動やイベントに積極的に参加協力されている方、趣味を楽しんでおられる方、またフランス語検定に挑戦されている方など多彩な活躍ぶりをお聞きし、楽しい一時を過ごすことができ心豊かな1日であった。



家庭用 ラジウム温浴器

GERMANIUM TOURMALINE RADIUM

GTR

毎日入るお風呂だから  
美容と健康を意識して入りたい。



- デトックス
- 美肌
- 血行促進

ムートンラグ



Excellent

熱伝導に優れた、ムートンの毛

プラチナ電子ローラー  
Refa CARAT



美容業界No.1

Grand Feather グランドフェザー新潟株式会社

〒940-0044 新潟県長岡市住吉1丁目5番17号 TEL 0258-33-3208 FAX 0258-33-3210 URL <http://www.grandfeather-nigata.com/>



## 看護記録研修会

テーマ：看護記録研修Part3 「これからの看護記録」

講師 聖路加看護大学 名誉教授 岩井 郁子氏

会場／新潟青陵大学  
日時／平成24年10月6日(土)  
参加者数／202名

新潟信愛病院 五十嵐 美和子

「看護記録」については、必要とされる書類が増え、それに振り回されている感がある。その情報をどう活用し、「誰が見てもわかりやすく、看護実践とリンクした記録になるのか」という思いを抱えていた。岩井郁子先生は「診療記録とは何か」「看護記録の概念と本質」「法的な要件」を知ること。また、今求められている看護記録は、「患者中心」「法的根拠となる記録」「チーム医療に貢献できるもの」等の講義をされた。他にも「看護職」の役割を改めて意識させられた内容がたくさんあったと思う。

先生の看護への熱い思いに満ちあふれた講義を受けることができ、気持ちも新たに「看護」に取り組んでいこうと思った。



## 国会見学

日時／平成24年10月23日(火) 参加者数／46名

県立坂町病院 露崎 かおり

内政の停滞に加え、外交の面でも不手際が続き、政府の政治力が注目されているこの時期に国会議事堂見学に参加する機会を得ることができました。

国内外の最高の建材を用いて長い歳月をかけ完成し、現在も国内の問題を議論する国会議事堂を見学した事は、身の引き締まる思いとともに、政治を身近に感じることができました。看護連盟の研修で「看護職を国会へ」と講演などを聴いていましたが、今回たかがい恵美子先生のお話から、改めて看護職が国会の場で活躍する必要性を感じました。人の生きる力を支え、守るという看護の使命を果たすためには、一人ひとりが心豊かに堂々と、持ち味を発揮できる環境づくりが必要です。そのためには政治の力が不可欠なのです。

私達看護職は、政治とは無縁だと思わずに、身近なものと考えて日々仕事に従事し、協力できる仲間づくりをしていかなければと思います。

\*\*\*

新潟大学医学総合病院 石井 真沙美

私は、今までは政治に関心がなく、看護協会や看護連盟の活動もほとんど知りませんでした。しかし、実

際に参議院議場の中に入ってみると、自分も日本国民の一員であり政治に関わっているのだという思いが強くなり、政治が一層身近に感じられました。

また、高階議員や清水会長の講演では熱い思いが伝わってきました。それを聴いて、看護職員を守る事が日本の健康や未来を守ることにつながるのだと知り、仕事に対する自身の考え方が変わりました。つらいと思ったこともあったけれど、やはりやりがいのある、誇りに思える職業なのだ改めて実感しました。国会で頑張っている看護職代表の議員に、臨床で働く看護職員の声が届き、ベッドサイドの声が政治に反映されるように私も協力したいと思いました。国会見学は初めての参加でしたが、後輩や同僚にも勧めたいです。



## おはよの未来へ

ぐっすり眠れた、朝の「おはよう」から  
今日という未来が始まります。  
毎日の未来の積み重ねが、輝くあなたをつくれます。

あなたの輝きが、喜びです。

東洋羽毛の羽毛ふとん  
Since1954



TUK 東洋羽毛北信越販売株式会社 新潟営業所  
0120-300060 www.toyoumo.co.jp





## 看護管理者・看護教育者セミナー

テーマ：「超高齢少子社会を担う看護職」－看護に求められる経営的視点－

**講師** 神戸大学医学部附属病院 前副院長・看護部長  
日本看護連盟 副会長 大島 敏子 先生

(シンポジウム) コーディネーター  
小千谷総合病院 看護部長 込田 啓子 氏

■会場/NICOプラザ  
■日時/平成24年11月3日(土)  
■参加者数/128名

シンポジスト  
訪問看護ステーションさんわ 所長 渡邊 一枝 氏  
新津医療センター病院 看護部長 江川 順子 氏  
済生会新潟第二病院 看護部長 黒田 久美子 氏

介護老人保健施設 女池南風苑 高橋 キイ子  
祝日にもかかわらず席は全部埋まり各施設の管理職の皆さんが出席されました。会長の元気な挨拶の後、3人のシンポジストから自施設の経営的取り組みについて発表がありました。

その後に大島敏子先生のパワー溢れる講演がありました。超高齢少子化時代を乗り切り、看護の地位向上には経営的施策が必要であり、顧客満足・公平性・社会性に向かわなければならない事。看護問題の真因には政治的解決が不可欠であり、来るべき参院選には看護の代表を国会に送る必要など…。寒風の中、力強いお話に発火された気持ちで帰宅しました。

\*\*\*

厚生連 三条総合病院 吉田 真弓

本年4月より看護師長になり、日々自己の力量のなさを感じておったところ、管理者向けセミナー参加の機会を頂き感謝します。今回の研修で多くの学びを得たので報告します。シンポジウムでは各施設のトップリーダーから経営的視点での現状報告を受け、それぞ

れの置かれている立場のなかで独自の工夫をされていることに感銘しました。大島敏子先生が冒頭に話された「規模ではない、機能の活用が問題だ」という言葉が印象に残りました。看護管理者は自己の施設の機能をフル活用して患者、職員が満足できる病院作りを目指す使命があるのだと感じました。それがひいては経営に結び付いていくと確信できました。先生の漲る力、看護への熱い思い、これからの看護師への期待がひしひし伝わりました。自分が毎日、目の前の小さな事ばかりに目を向けていたのだと深く反省しました。もっと先のビジョンに向かって日々努力しなければならないと感じました。



## 政経文化セミナー

■会場/ANAクラウンプラザホテル ■日時/平成24年11月11日(日)

済生会新潟第二病院 羽田 千代子

新潟県では、本格的な冬ですが、政治の世界では、過熱した攻防が繰り返されています。正にその熱が伝わって来ているかのような800人を超える参加者で盛大に開催されました。第1部のセミナーでは、報道

番組でお馴染みの田崎史郎氏が「衆院選と政権奪還への道」をテレビでの裏話も交えて解りやすく講演されました。

第2部では、安倍晋三自民党総裁から現状と今後どうあるべきかが話され、今後を考える貴重な機会になりました。

## 看護協会・看護連盟合同研修会

テーマ：「これからの医療・介護体制と看護職の果たすべき役割」

**講師** 公益社団法人日本看護協会 常任理事 齋藤 訓子 氏

■会場/新潟県看護研修センター  
■日時/平成25年1月26日(土)  
■参加者数/142名

信楽園病院 五十嵐 ルリ子

強い風が吹き、道路は、ツルツル、会場に着くまでになかなか寒い思いをした。そんな状況のなか新潟県看護協会会長から平成25年度、教育研修計画書を会員一人ひとりの手元に配布予定であること、講習にeランニングを取り入れていくと話があった。忙しい私達がより研修会に参加しやすい学習環境を提供していくという思いに寒さも吹っ飛んだ。

講演では、超少子高齢化多死社会における看護職の役割、課題について話が聴けた。私達看護師には、課題が多い。様々な事を考える講演になった。

\*\*\*

白根健生病院 清水 芳美

「看護連盟って何？」私は、看護連盟に加入したばか

りであり、看護連盟の活動内容は理解していませんでした。研修会に参加し、働き続けられる職場環境の改善と向上をするためには、行動をおこさなければならないことがわかりました。そして、そのためには、国政の場に看護の代表を押し上げ、代弁者となっていた人が必要なのだとわかりました。

齋藤訓子氏の講演では、日本の現在を高齢・多死社会となっていること、看取りについても考えさせられる内容でした。また「看護師は、マンパワー不足を一度も解消したことがない。定年をなくして70歳になっても働けるだけ頑張ろう」と言っておられました。詳しいデータでの分析、時には、ユーモアを交えた楽しい講演でした。



## 第6回ポリナビワークショップin新潟

- 第1部** 1. 講演「みなさん知っていましたか?—看護師と政治—」 **講師** ケアプロ(株)代表 川添 高志 氏  
 2. GWと体験学習「Let's投票」  
 3. 選挙の理解 看護連盟の役割
- 第2部** 新春パーティ
- 会場/新潟テルサ  
 ■日時/平成25年1月12日(土)  
 ■参加者数/49名

ポリナビ委員 信楽園病院 永嶋 亜美

今回は交流・語り合いを通して学び、自分たちでできることを考え、看護・医療がより良いものになることを目指す。あわせて体験学習により選挙及び投票をより身近に感じ行動ができることをねらいに開催しました。

「ちょっと立ち寄り、ちゃんと健康」がコンセプトというワンコイン検診についての講義を聞き、「医療・看護」に対しての考え方が少し変わったように思いました。今まであたり前と思っていた検診も、人によっては身近なものではなかったり、受けたくても受けられずにいたり、今後も課題が沢山あるのだと実感しました。また、GWでも今後の課題が見えてきたような気がしました。

第2部では参加者と交流情報交換をすることもでき、とても良いワークショップになったと思いました。

\*\*\*

県立がんセンター新潟病院 三浦 洋子

「ポリナビ」…初めて参加しました。

若い方がいっぱい、正直私はちょっと遠慮ぎみの参加でした。

川添高志氏の講演は「ワンコイン検診」の事例をとおしてのものでした。必要とされる事業を使命感をもって実践し、挑戦し続ける熱意が印象に残っています。そし

て、その中で医療や社会にさまざまな問題があることを知りました。

また、「Let's投票」というテーマで、実際に選挙の投票をグループで体験しました。会長の熱い思いも直接お聞きし、選挙が身近になった研修会でした。

新春パーティーでは、〇×クイズなどをし、楽しい時間をすごしました。初めて会う他病院の方々と話しをするよい機会となりました。

若くて元気な実行委員のみなさん、企画・準備・運営ありがとうございました。



石田さんからビデオメッセージが届きました



## 全国ポリナビワークショップin福島

- 会場/郡山ビューホテル ■日時/平成24年10月17日(水) ■参加者数/約300名

ポリナビ副委員長 白根健生病院 大久保 勉

全国ポリナビワークショップに参加し、看護連盟の重要性、ポリナビの大切さを確認することができました。

シンポジウムは、「震災を経験して今伝えたいこと」がテーマでした。震災の被害を受けた病院は、医療スタッフ全員で協力し患者様を守り、支えとなり頑張っていたこと、自分の家族達は他県に避難させ、自分は残り復興支援をしていたことを聞き、改めて、看護師の責任感の強さを実感しました。

テレビでは、原発事故や復興については詳しく報道されているが、看護師などの医療スタッフの頑張り、大変さが報道されない。そんなこと医療関係者ならやってあたり前と思われているところも少なからずあるのではないかと思います。

発表を聞いてテレビでは報道されていない苦しみを


知ることができた。ポリナビは、仲間作りだけではなく、このような苦しみを共にわかち合い共有することもできる場であると思いました。

石田まさひろさんのスピーチを聞き、20年後の未来を見据えたビジョン、そのためには、今何を変えるべきなのか、したほうがいいのかなど共感できるところがあり、ぜひ国会に出て政治を変えてほしいと思いました。

私もこの震災を忘れず、伝えていきたいと思います。








### 参議院の比例代表選挙

- ▶ 全国区選挙
- ▶ 良識の府として**専門性の高い人物を選ぶ選挙**
- ▶ 職域や団体の代表を中心に選ぶ選挙



「候補者名」を書く  
(どうしても書けない場合は政党名でも可)

各政党ごとに  
「得票数の多い順」に当選する

## 現場の声

(平成 24 年 4 月～ 11 月分) 回答者 416 名 (100%)

### 延件数

第 1 位	看護要員の不足	236 件 (56.7)
第 2 位	給与や各種手当の支給額の低さ	206 件 (49.5)
第 3 位	過重労働・超過勤務・サービス残業	151 件 (36.3)
第 4 位	人間関係のストレス	116 件 (27.9)

※今年も昨年と同じ順位でした

### 【自由意見からの抜粋】

- ◇先輩にはフォローしてもらっているが、自分の仕事が終わらず残業になってしまう(新人 5 ヶ月)
- ◇若いナースをじっくり育てる先輩の余裕や時間がない
- ◇看護師不足から、学生の受け入れ、十分な指導してもらえない環境が整っていない
- ◇看護職員が少なく、急に休んだ時の勤務内容がハードで疲れている
- ◇入退院が激しく、ベテランナースでも必死状態
- ◇院内の委員会活動が多すぎて負担
- ◇医療事故への不安は常に感じている
- ◇地方の中、小病院には新人看護師が来ない。定年を迎える看護師が多数いる
- ◇潜在看護師の復帰できる支援を広げて欲しい
- ◇専門職としての給与体系を見直してほしい
- ◇認定看護師の職位、処遇の改善。手当てがつく等、処遇の改善がないと徐々にモチベーションがさがる
- ◇早急に訪問看護ステーションの看護要員確保
- ◇老健で働く看護師がいない。人数が少ないので研修も受けられない
- ◇看護職を国会議員に送り出す必要性がわかった
- ◇看護師の声を反映させていくためには、政治力が必要である。このことを、再認識していくべきである





# 今後の石田まさひろ集会および施設訪問計画

## ☆ステップ日程

開催日	時間	開催地域(担当支部名)
平成25年 6月12日(水)	午前	柏崎
	午後	上越

## ☆ジャンプ日程

開催日	時間	開催場所
平成25年 6月18日(火)	午前 11～12時	新潟東映 ホテル

詳細は別途ご案内いたします。  
大勢のご参加をお待ちしております。  
一人でも多くの方に石田まさひろ  
をご紹介ください。

## 平成25年度 新潟県看護連盟通常総会のお知らせ

日時 平成25年 6月18(火) 午後1時30分～4時  
会場 新潟東映ホテル

### 会員ご逝去のお知らせ

荒木義信さん(新潟信愛病院)が  
平成24年10月1日逝去されました。  
心から哀悼の意を表し、ご冥福を  
お祈りいたします。

## ● 研修会のお知らせ ●

日時	会場	研修内容	講師	受講者
5月31日(金)	長岡	第7回ポリナビワークショップin長岡 「石田まさひろさんと語る会」		若手会員
6月18日(火) 午後1時30分～4時	新潟東映ホテル	平成25年度 新潟県看護連盟通常総会		
6月29日(土) 午後	NICOプラザ	新人研修 コミュニケーションスキルアップ	ボディワークスタジオ Garage-1主宰 水科江利子氏	新人 若手会員
秋		フィジカルアセスメント 災害看護とフィジカル	検討中	
9月以降	万代市民会館	高齢者の医療を考えるー終末期の医療、高 齢者の医療の現状ーシンポジウム	県立坂町病院 内科部長 近 幸吉先生	
秋		看護管理者トップセミナー	検討中	
11月16日(土)	青陵大学	看護管理者・看護教育者セミナー 雇用の質を考えるー働く環境と看護師の定 着に向けてーシンポジウム	日本看護連盟 副会長 大島 敏子氏	
10月17日(木)		国会見学		
12月	テルサ	第8回ポリナビワークショップin新潟	検討中	
5月11日(土)	看護研修センター	リーダーセミナー 1	検討中	
9月18日(水)	NICOプラザ	リーダーセミナー 2	検討中	

## ホームページを ご覧下さい



皆様ぜひ 今すぐアクセスを  
けんさく  
**新潟県看護連盟** **検索**

必見情報がいっぱい  
ご意見も下さい。

## 平成25年度 連盟会員募集中です。

看護連盟は看護協会の目的を達成するための政治団体として  
今日まで組織代表を国政に送り、法律の制定や改正・  
労働条件・看護教育の改善に大きく貢献しています。  
まだまだ山積する現場の問題  
あなたの入会があなたの問題を解決します!!  
看護の力を結集し、現場の声を国会にとどけよう。

年会費	日本看護連盟	5,000円
	新潟県看護連盟	3,000円
	合計	8,000円

平成24年12月末  
看護協会会員数  
**15,430名**  
看護連盟会員数  
**2,897名**  
(18.8%)

**随時受け付けています**

**編集後記** 新しい年を迎え、私達の目標がいよいよ間近に迫ってきました。去年11月よりステップが開催され、各支部ごとに、さらなる盛り上がりを見せています。若手会員のポリナビも熱く燃え上がりました。その勢いを、熱を、1人でも多くの人へ伝達させ、私たちの力で「石田まさひろ」さんが、国政で看護のために活躍してくれるよう応援していきましょう。厳しい寒さが続きますが、体調管理に気をつけ元気に過ごしましょう。

【広報委員】 中村 政浩(長岡療育園) 丸山 明人(三島病院) 牧野 知津子(厚生連魚沼病院) 池田 則子(信楽園病院)

目次	●石田まさひろと看護の未来を語る会(ステップ)が行われました。……………2～3	●石田さんが描く看護の未来……………4	●国会議員だより・あいさつ……………5～6	●選挙・口メモ・現場の声……………11
	●看護連盟の研修はますます好評です…7～10	●お知らせ・看護連盟入会のお祝い……………12		